

ふれあい

～三輪地区ふれあい活動推進協議会だより～

第29号 令和元年10月発行
三輪地区ふれあい活動推進協議会
〒669-1514 川除 675 番地
(社協 三田三輪地域福祉支援室内)
電話:559-5965 FAX:559-5945
メール:chiiki@sanda-shakyo.or.jp

”安心して生きがいを持って生活のできるまち”を!!

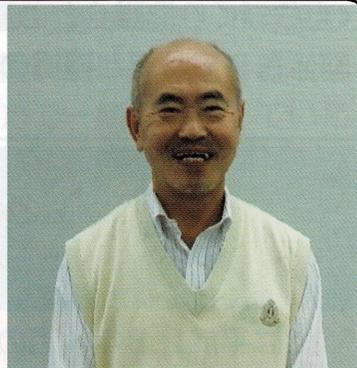
三輪地区ふれあい活動推進協議会会長の古田茂充と申します。本年度も三輪地区にお住まいの皆様が、住み慣れた地域で、”安心して生きがいを持って生活のできるまち”を目指して努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて現在、少子化、高齢化、人口減少が急速に進行しており、又5年後には75歳以上の方が約20%と5人に1人の割合となります。この流れは当三輪地区も同様の状況であります。

それに伴い三輪地区にも様々な課題や問題も増加しています。それは生活支援、外出支援、子育て支援、認知症等の方を含む高齢者の方々の見守り等、数をあげればきりがありません。この様に地域に求められている様々なニーズに対応していく為には、区自治会や民生児童委員等の地域団体だけでは出来ません。今こそ地域住民みんなで考え、解決策を見いだしていく事が必要ではないでしょうか。

その為には日頃より地域住民のつながりを強め、信頼関係を深めていく事が重要ではないかと思えます。

これからも各関係団体との協力や、地域住民の皆様のお力をお借りして活動を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



令和元年（平成31年）度 活動方針・事業計画

「令和元年6月1日総会議案書」より抜粋

【活動方針】

三輪地区ふれあい活動推進協議会は、「住み慣れた地域で誰もが安心して安全に暮らすことのできるまちづくり」を目指してまいります。今、住民を取り巻く生活環境や生活スタイルは多様化しており、そのニーズに応えるために努力してまいります。

【事業計画】

〈広報紙の発行〉 ふれあい活動推進協議会の役割や各種団体の取組・活動をより多くの方に知ってもらい、自分も参加したいと思っていただく、誌面づくりをめざし年2回の発行を進めます。(10月、3月)

〈ふれあい健康ウォーキング〉 住民の健康づくりと住民同士のコミュニケーションの場づくりとして、障がいのある方も含め、初めての人もより参加しやすい形を考え、地域行事への参加の楽しさを実感していただける内容を検討します。(11月) (11月23日(土)に決定)

〈ふれあい健康講座〉 住民の健康づくりはもとより、地域活動へ参加する人が、よりイキイキと活動することができ、楽しさや、やりがいを地域に発信し得ることを目的とし開催します。(1月)

次ページに続く

令和元年（平成31年）度 活動方針・事業計画（続き）

〈見守り活動の推進〉 地域の実情に応じた見守り活動を広めていくため、構成団体をはじめ、関係機関とも情報を共有し、見守り支え合うことのできる地域づくりを目指します。（年間）

〈小学校区別事業〉 各地域の課題に沿った事業に取り組みます。（小地域つどい・サロン、活動者交流会、住民の助け合いによる生活支援活動、等）（年間）

〈まごころ年賀状の発送〉 一人暮らし高齢者、高齢者世帯に対して「まごころ年賀状」を発送し、心温まるお正月となるよう取り組みます。（12月）

〈まちづくり協議会との連携〉 3小学校区で平成29年度末に設立されたまちづくり協議会の構成団体として参画と連携の推進を図る。（年間）

以上

【ふれあいみどり会】高次区・溝北区・清水ヶ丘区 昭和～平成～令和…

私は平成23年4月の初旬、丁度桜の花びらが舞う暖かな日に三輪に引っ越してまいりました。駅の近辺も様変わりし、阪急オアシスや病院も近くにあり助かっております。

ある日地区の民生委員さんから【ふれあいみどり会】のお誘いを受けて、その会が「70才以上の方」とのことでした。『ああ～私もそんな歳になったのか…』と思わず苦笑い…。

会場ではご近所の方とお会いし、美しい季節の生け花や、世話役さんのにこやかなお迎えに『参加して良かった！』と思いました。ハワイアンやフルート演奏・腹話術等々芸達者のボランティアの方々には驚きました。

色々な企画で楽しませていただき、回を重ねるとお顔見知りの方々が増えお互い元気な姿に安心できます。

最近主人にも「社会勉強よ」と誘って一緒に参加しています。

世も令和となりオリンピックも近づきつつあり、健康第一に皆さま方と共に楽しく参加したいと願っております。

（溝北区 仲津 豊子）



「三味線 寿会」の三味線に合わせて歌ったり、「健康についての出前講座」で勉強・実践

志手原校区ふれあい活動推進協議会より

志手原校区ふれあい活動推進協議会では、少子高齢化社会を迎え誰もが安心して暮らせる温もり地域をめざし、住民同士のふれあいを通じた支え合い活動に取り組んでいます。

本年度も「志手原PTA」と「スポーツ21志手原」との共催で、子供から高齢者までの多世代交流を目的に「ふれあい健康ウォーキング大会」10月27日(日)青野ダム周遊コース(ダム監査廊)や「ふれあいグラウンドゴルフ大会」11月9日(土)志手原小学校を開催するとともに、各家庭においての“もしもの時の安心カード”を作成し、全戸配布をし、活用を呼びかけました。

また、生活支援ボランティアグループ「すけっと志手原」の活動も3年が過ぎました。昨年度から利用者も徐々に増え、特に買い物などの送迎に多く利用されており、年間利用件数418軒となっております。お互い助け合って暮らせる地域づくりに向けて、校区内の方と一緒に活動していただけるボランティアさんを募集しています。少しの空き時間で無理なく自分のできることをご協力いただけませんか。お問合せ先 すけっと志手原代表 西田孝夫 090-7090-1025

志手原校区ふれあい協 東部 頁

『納涼祭』

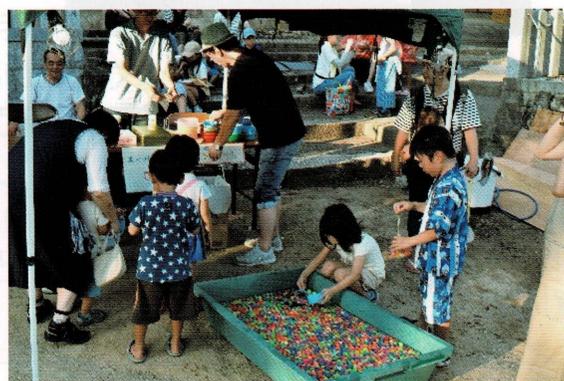
三輪青年団より

平素は三輪青年団活動に、ご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。また納涼祭開催に当たっては皆様のご協力のおかげで無事に終えることができました。また抽選会景品に協賛していただきました事業所様ありがとうございました。

近年人手不足などにより青年団内で準備、片付け等が中々思うように進まず、各種団体様や来場者様にご迷惑をお掛けしてしまい申し訳ありません。

今後も多くの皆様に納涼祭を楽しんで頂けるように頑張りたいと思いますが、これには各種団体様のご協力が欠かせませんのでよろしくお願い致します。

音頭では我々が不慣れながら音頭会様にご指導いただき、皆様に楽しく踊っていただけたのはとてもいい経験になりました。今後も機会があればぜひ続けていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



青年団は、秋祭り、餅つき等の行事を控えておりますので、そちらの方もよろしくお願い致します。

三輪青年団 団長 相良圭祐



大原・大原荘園の楽しいサロン『ふれあい会』（松が丘校区より）

月に一度、3時間足らずのふれあいサロンですが、楽しいひとときを過ごして頂ければ…との思いでスタッフと共に始めました。

始めてみると、お世話するどころか、私たちの方が教えて頂くことの多いこと。

例えば、5月の寄せ植えでは、花選び、植え方、水遣りの仕方等。

8月の切り絵では、和紙も全部セットにして用意されていました。

2月にはたこ焼きパーティーをするのですが、5キロの粉を皆さんが焼いてくれて、私たちスタッフはおいしくいただいているという状況です（笑）。

外出の機会が少なくなってきたので、1月には、新年会を兼ねて食事会に出かけ、3月には、バスを使って日帰り旅行。4月には、お弁当を持ってお花見に出かけます。

また、ボランティアの方にも来ていただき、体操や工作を教えていただき、時には誕生日会も一緒にして楽しんでいます。

農業をされている方も多く、農繁期には田畑で元気に体を動かしている姿を見るのはとてもうれしいです。屋外でも、お互いに声かけ出来る状態が続くことを願っています。

これからも、する側、される側ではなく、お互いがたのしめるサロンにしていけたら、と思っています。

大原・大原荘園民生委員
中根和子



日帰りバス旅行



春のお花見



優しく花の植替え



工作にも精出して



楽しい体操も

ふれあい健康ウォーキングのご案内

日時 令和元年 11月23日（土） 10:00～（受付 9:30～）

集合 総合福祉保健センター コース 武庫川沿い（約 4.8km）

※要申込み 詳細は各区・自治会回覧のチラシをご覧ください。